薬剤情報

2023-7月　No.3

1．採用薬品情報（2023/6/26　薬事審議会）

1）新規採用薬剤

①グロウジェクト皮下注 6mg, 12mg
　薬価：6mg　￥35,835　　12mg　￥69,516

【薬効分類】遺伝子組換え天然型ヒト成長ホルモン製剤

【用法・用量】

適応症	用法用量
骨端線閉鎖を伴わない 成長ホルモン分泌不全性低身長症	通常1週間に体重kg当たり、ソマトロピン（遺伝子組換え）として0.175 mgを6～7回に分けて皮下に注射する。
骨端線閉鎖を伴わない ターナー症候群における低身長	通常1週間に体重kg当たり、ソマ トロピン（遺伝子組換え）として 0.35 mgを6～7回に分けて皮下に 注射する。
成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）	通常開始用量として、1週間に体重kg当たり、ソマトロピン（遺伝 子組換え）として0.021 mgを6～7 回に分けて皮下に注射する。患者 の臨床症状に応じて1週間に体重 kg当たり0.084 mgを上限として漸増し、1週間に6～7回に分けて皮 下に注射する。なお、投与量は臨床症状及び血清インスリン様成長 因子－Ⅰ（IGF－Ⅰ）濃度等の検査所見 に応じて適宜増減する。 ただし、1日量として1 mgを超えないこと。
骨端線閉鎖を伴わない SGA（small-for-gestational age）性低身長症	通常1週間に体重kg当たり、ソマトロピン（遺伝子組換え）として0.23 mgを6～7回に分けて皮下に注射する。なお、効果不十分な場合は1週間に体重kg当たり0.47 mgまで増量し、6～7回に分けて皮下に注射する。
骨端線閉鎖を伴わない SHOX異常症における低身長	通常1週間に体重kg当たり、ソマトロピン（遺伝子組換え）として0.35 mgを6～7回に分けて皮下に注射する。

2）後発品・メーカー変更・規格追加薬剤

- アザシチジン注射用100mg「サワイ」（先発品から変更）
- アスコルビン酸注500mgPB「日新」（「日医工」から変更）
- タリージェOD錠2.5mg, 5mg, 10mg（規格変更）

3）削除品目

- ビダーザ注100mg
（アザシチジン注射用100mg「サワイ」を採用のため）
- アスコルビン酸注500mg「日医工」
（アスコルビン酸注500mgPB「日新」を採用のため）
- タリージェOD錠2.5mg, 5mg, 10mg
（タリージェOD錠2.5mg, 5mg, 10mgを採用のため）

２．新規 院外処方薬（院外処方箋でのみ処方可）

・ビタノイリンカプセル25mg
・ファロム錠150mg
・タブレクタ錠150mg、200mg
・アトラントクリーム1％
・メプチンミニ錠25μg
・アデスタンクリーム1％
・コタロー芍薬甘草湯細粒
・レンビマ錠10mg
・カロナールシロップ2%（２０mg/ml）